## １　実践の概要

| | |
|---|---|
| **テーマ** | 水害における避難の仕方、身の守り方について |
| **外部指導者** | 国土交通省　東北地方整備局　能代河川国道事務所　流域治水課<br>流域治水課長 五代儀 康崇 氏 |
| **実施日時** | 令和６年７月１０日（水） 午前１０時３０分から １１時３０分まで |
| **実施場所** | 鹿角市立十和田小学校 |
| **参 加 者** | 児童２４５名　　教職員２０名　　消防署員２名 |

## ２　実践内容

| | |
|---|---|
| **講演や演習等の様子** | １．垂直避難訓練<br>２．最近の洪水について<br>３．洪水・はん濫から街や住民を守る対策の紹介～流域治水とは～<br>４．避難について<br>５．マイ・タイムライン（避難の計画）について<br> |

## ３　参加者の感想

| | |
|---|---|
| **児　　童** | ・家族と避難の仕方について、話し合うことが大切だと分かりました。学校が洪水になった時の避難の仕方も分かったし、家にいて洪水になってしまった時の避難の仕方も分かったので、洪水になった時にそれを活かしていきたいです。<br>・災害はいつ起きてもおかしくないと分かりました。そして、話を聞いて水害は思っているよりおそろしいと分かりました。<br>・家では非常食の準備も避難の仕方も何もやっていなかったので、家に帰ったら非常時に備えて色々と話し合っておきたいです。それと警報が出たらすぐに避難できるように余裕をもっておきたいです。<br>・分かったことはまずは自助、自分の身を守ることです。洪水が起こりそうな時には、川には近づかないことも分かりました。 |
| **職　　員** | ・講話の内容について、５年生は社会で治水工事を学んでいたので、能代でも起こっていたと身近なものとして感じることができた。<br>・今回の防災教室で学んだことを、地域や保護者へもお知らせし、地域全体で取り組んでいく必要があると感じた。 |